学校番号	107

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅰ	1	第１学年 （普通科）	①　Vision Quest　論理表現　I Advanced (啓林館) ②　Vision Quest　論理表現I Advanced WORKBOOK (啓林館) ③　Vision Quest　総合英語　Ultimate 3rd Edition (啓林館) ④　Vision Quest Insight　英文法・語法・熟語・問題集

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この科目では主に、話すこと（やり取り）、話すこと（発表）、書くことの発信にかかわる３領域の学習に取り組みます。発信のための発音、語彙、英語表現、文法を継続的な音読練習や例文暗唱を通じて修得していきます。主体的に英語を学ぶ姿勢が求められます。また、アウトプットのためには多量のインプットが欠かせません。多読などを通じて、まとまった英文を楽しみながら読書し、使える英語表現を増やしていきましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。 ・ダンスや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおり行うことができる。 ・決まった表現でゆっくりはっきりと話された天候、時間、物の値段など、日常的に必要なことがらについて、内容を理解することができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や家族、学校など身の回りのことをはじめ、駅や空港等の短いアナウンスについて自分に必要な情報を聞き取ることができる。	・有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 ・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や伝記などを理解することができる。 ・50 語程度の英文を後戻りすることなく一定時間内に黙読して要点を理解したのち、適切なポーズをともない音読することができる。 ・簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。	・簡単な語や表現を使って、互いの意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）をすることができる。 ・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。	・自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に応答することができる。 ・絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。	・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。 ・自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。 ・簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and、but、because などで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどの知識を，聞くこと，読むこと，話すこと，書くことによる実際のコミュニケーションにおいて，目的や場面，状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，外国語で情報や考えなどの概要や要点，詳細，話し手や書き手の意図などを的確に理解したり，これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Lesson 1~3 TT Lesson simple and compound sentences	聞くこと	a: 文の種類・文型と動詞・時制を理解し、他者のことや身近なことについて聞くことができる。 b: 他者のことや身近なことについて、的確に聞き取ることができる。 c: 他者のことや身近なことについて、聞き取ろうとしている。	観察
		読むこと	a: 文の種類・文型と動詞・時制を理解し、他者のことや身近なことについて読むことができる。 b: 他者のことや身近なことについて、自分と照らし合わせて読むことができる。 c: 他者のことや身近なことについて、自分と照らし合わせて読もうとしている。	観察
		話すこと （やり取り）	a: 文の種類・文型と動詞・時制を理解し、他者のことや身近なことについて話すことができる。 b: 学校生活や好きな娯楽、学校行事、週末の出来事や夏休みの予定について理由や具体例と共に話し、適切な相槌や返答をしながら話して伝え合っている。 c: 学校生活や好きな娯楽、学校行事、週末の出来事や夏休みの予定について、理由や具体例と共に話し、適切な相槌や返答をしながら話して伝え合おうとしている。	観察 TT Lesson
		書くこと	a: 文の種類・文型と動詞・時制を理解し、他者のことや身近なことについて書くことができる。 b: 学校生活や好きな娯楽、学校行事、週末の出来事や夏休みの予定について、適切な表現で書いている。 c: 学校生活や好きな娯楽、学校行事、週末の出来事や夏休みの予定について、読み手にわかりやすい表現で書こうとしている。	定期考査
	前期第１中間考査			
	Lesson 4~5 TT Lesson how to write introduction	聞くこと	a: 完了形・助動詞を理解し、趣味や関心・将来や進路のことについて聞くことができる。 b: 趣味や関心・将来や進路に関する会話を的確に聞き取ることができる。 c: 趣味や関心・将来や進路に関する会話を聞き取ろうとしている。	観察
		読むこと	a: 完了形、助動詞を理解し、趣味や関心・将来や進路について読むことができる。 b: 趣味や関心・将来や進路について、読み取ることができる。 c: 趣味や関心・将来や進路について、読み取ろうとしている。	観察
		話すこと （やり取り）	a: 完了形・助動詞を理解し、趣味や関心・将来や進路のことについて話すことができる。 b: 趣味や関心・将来や進路について、理由や具体例と共に話し、適切な相槌や返答をしながら話して伝え合っている。 c: 趣味や関心・将来や進路について、理由や具体例と共に話し、適切な相槌や返答をしながら話して伝え合おうとしている。	観察 TT Lesson

		書くこと	a: 完了形・助動詞を理解し、趣味や関心・将来や進路のことについて書くことができる。 b: 趣味や関心・将来や進路のことについて、適切な表現で書いている。 c: 趣味や関心・将来や進路のことについて、読み手にわかりやすい表現で書こうとしている。	定期考査
	前期第 2 中間考査			
	Lesson 6~8 TT Lesson how to write body	聞くこと	a: 受動態、不定詞、動名詞を理解し、日常生活・海外の生徒との交流や交際・スポーツや健康について聞くことができる。 b: 日常生活・海外の生徒との交流や交際・スポーツや健康に関する会話を的確に聞き取ることができる。 c: 日常生活・海外の生徒との交流や交際・スポーツや健康に関する会話を聞き取ろうとしている。	観察
		読むこと	a: 受動態、不定詞、動名詞を理解し、趣味や関心・将来や進路のことについて読むことができる。 b: 日常生活・海外の生徒との交流や交際・スポーツや健康に関する会話を読み取ることができる。 c: 日常生活・海外の生徒との交流や交際・スポーツや健康に関する会話を読み取ろうとしている。	観察
		話すこと （やり取り）	a: 受動態、不定詞、動名詞を理解し、日常生活・海外の生徒との交流や交際・スポーツや健康について話すことができる。 b: 日常生活・海外の生徒との交流や交際・スポーツや健康について理由や具体例と共に話し、適切な相槌や返答をしながら話して伝え合っている。 c: 日常生活・海外の生徒との交流や交際・スポーツや健康について理由や具体例と共に話し、適切な相槌や返答をしながら話して伝え合おうとしている。	観察 TT Lesson
		書くこと	a: 受動態、不定詞、動名詞を理解し、日常生活・海外の生徒との交流や交際・スポーツや健康について書くことができる。 b: 日常生活・海外の生徒との交流や交際・スポーツや健康のことについて、適切な表現で書いている。 c: 日常生活・海外の生徒との交流や交際・スポーツや健康のことについて、読み手にわかりやすい表現で書こうとしている。	定期考査
	前期末考査			
後期	Lesson 9~10 TT Lesson how to write conclusion	聞くこと	a: 分詞・関係詞を理解し、メディア・インターネットを経由したコミュニケーションの負の側面・訪日観光客や日本の文化について聞くことができる。 b: メディア・インターネットを経由したコミュニケーションの負の側面・訪日観光客や日本の文化に関する会話を的確に聞き取ることができる。 c: 日常生活・海外の生徒との交流や交際・スポーツや健康に関する会話を聞き取ろうとしている。	観察
		読むこと	a: 分詞・関係詞を理解し、メディア・インターネットを経由したコミュニケーションの負の側面・訪日観光客や日本の文化のことについて読むことができる。 b: メディア・インターネットを経由したコミュニケーションの負の側面・訪日観光客や日本の文化に関する会話を読み取ることができる。 c: メディア・インターネットを経由したコミュニケーションの負の側面・訪日観光客や日本の文化に関する会話を読み取ろうとしている。	観察
		話すこと （やり取り）	a: 分詞・関係詞を理解し、日常生活・海外の生徒との交流や交際・スポーツや健康について話すことができる。 b: メディア・インターネットを経由したコミュニケーションの負の側面・訪日観光客や日本の文化について理由や具体例と共に話し、適切な相槌や返答をしながら話して伝え合っている。 c: メディア・インターネットを経由したコミュニケーションの負の側面・訪日観光客や日本の文化について理由や具体例と共に話し、適切な相槌や返答をしながら話して伝え合おうとしている。	観察 TT Lesson
		書くこと	a: 分詞・関係詞を理解し、メディア・インターネットを経由したコミュニケーションの負の側面・訪日観光客や日本の文化について書くことができる。	定期考査

			b: メディア・インターネットを経由したコミュニケーションの負の側面・訪日観光客や日本の文化のことについて、適切な表現で書いている。 c: メディア・インターネットを経由したコミュニケーションの負の側面・訪日観光客や日本の文化のことについて、読み手にわかりやすい表現で書こうとしている。	
	後期中間考査			
	Lesson 11~12 TT Lesson speech contest	聞くこと	a: 比較・仮定法を理解し、日本と海外の都市の比較や国際問題・ファストファッションの問題点や環境問題について聞くことができる。 b: 日本と海外の都市の比較や国際問題・ファストファッションの問題点や環境問題に関する会話を的確に聞き取ることができる。 c: 日本と海外の都市の比較や国際問題・ファストファッションの問題点や環境問題に関する会話を聞き取ろうとしている。	観察
		読むこと	a: 比較・仮定法を理解し、日本と海外の都市の比較や国際問題・ファストファッションの問題点や環境問題のことについて読むことができる。 b: 日本と海外の都市の比較や国際問題・ファストファッションの問題点や環境問題に関する会話を読み取ることができる。 c: 日本と海外の都市の比較や国際問題・ファストファッションの問題点や環境問題に関する会話を読み取ろうとしている。	観察
		話すこと （発表）	a: 比較・仮定法を理解し、日常生活・海外の生徒との交流や交際・スポーツや健康について話すことができる。 b: 日本と海外の都市の比較や国際問題・ファストファッションの問題点や環境問題について理由や具体例と共に話し、適切な相槌や返答をしながら話して伝え合っている。 c: 日本と海外の都市の比較や国際問題・ファストファッションの問題点や環境問題について理由や具体例と共に話し、適切な相槌や返答をしながら話して伝え合おうとしている。	スピーチコンテスト TT Lesson
		書くこと	a: 比較・仮定法を理解し、日本と海外の都市の比較や国際問題・ファストファッションの問題点や環境問題について書くことができる。 b: 日本と海外の都市の比較や国際問題・ファストファッションの問題点や環境問題のことについて、適切な表現で書いている。 c: 日本と海外の都市の比較や国際問題・ファストファッションの問題点や環境問題のことについて、読み手にわかりやすい表現で書こうとしている。	定期考査
	後期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度